

第五十九回帝國議會
衆議院

抵當證券法案外九件委員會會議錄(速)第三回

會議

昭和六年二月二十四日(火曜日)午前十時三十分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 荒川 五郎君

理事 小峰 滿男君

理事 篠原 陸朗君

理事 勝田 永吉君

理事 大崎 清作君

理事 板谷 順助君

小村 俊一君

藍川 清成君

本多眞喜雄君

瀨川 嘉助君

石崎 敏行君

出席政府委員左ノ如シ

大藏政務次官 小川郷太郎君

大藏省銀行局長 大久保偵次君

司法參與官 井本 常作君

司法省民事局長 長島 毅君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

抵當證券法案(政府提出)

不動産登記法中改正法律案(政府提出)

民事訴訟法中改正法律案(政府提出)
競賣法中改正法律案(政府提出)
民事訴訟用印紙法中改正法律案(政府提出)

日本勸業銀行法中改正法律案(政府提出)

農工銀行法中改正法律案(政府提出)
北海道殖産銀行法中改正法律案(政府提出)

國稅徵收法中改正法律案(政府提出)

○荒川委員長 是ヨリ抵當證券法案外九件ノ委員會ヲ續行致シマス、昨日デ大體ノ質疑ハ、ザツト終リマシテ、尙ホ外ニモアルカトモ思ヒマシタガ、今日カラ各法案ニ付テ逐條審議的ニ進行シテ、其間ニ總體ノ御質問モ出來マスカラ、其ヤウニ取計ヒタイト思ッテ居リマス、只今石崎君カラ通告ガアリマシタカラ、是ハ大體ノコトト思ヒマスカラ、此際石崎君ノ質疑ヲ許シマス

○板谷委員 議事進行ニ付テ一寸……只今委員長カラ大體ノ質問ガ終ッテ、是ヨリ逐條審議ニ入ルト云フ御話デアリマシタガ、私ハ參考書類ヲ政府ニ請求

致シテ居リマシテ、只今頂戴致シマシタケレドモ、マダ詳細ニ調べテ居リマセヌ、隨テ大體質問ニ付キマシテハ、マダ私ハ保留シテ殘ッテ居ルノデアリマスルカラ、此點ハ一ツ豫メ御承知置キヲ願ヒタイト思ヒマス

○荒川委員長 承知致シマシタ

○板谷委員 ソレカラ尙ホ參考資料ト致シマシテ、外國ニ於キマシテ地券法、或ハ之ニ類似シタル所ノ法案ヲ議シテ居ル所ガアリマスルナラバ、其法案ノ寫ヲ頂戴シタイト思ヒマス

○大久保政府委員 承知致シマシタ

○石崎委員 私ハ昨日午後會議ニハ勝手ヲ致シマシテ、只今委員長ノ申サルヤウナコトヲ知ラナカッタノデ、ソレデ今朝ハ私トシテハ、マア大體ニ付テノ御尋ヲシテ見タイト思ヒマス、一二伺ッテ見タイト思ヒマスノハ、不動産ノ抵當貸付ガ六十二億餘圓ニナッテ居ル、其中ニ國家ガ保護スル所ノ特殊銀行ノ關係ガ十二億幾ラデアル、ヤウ致シマス

ト國家ガ保護スル所ノ銀行ノ外ガ、大

付託議案

抵當證券法案(政府提出)
不動産登記法中改正法律案(政府提出)
民事訴訟法中改正法律案(政府提出)
競賣法中改正法律案(政府提出)
民事訴訟用印紙法中改正法律案(政府提出)
日本勸業銀行法中改正法律案(政府提出)
農工銀行法中改正法律案(政府提出)
北海道殖産銀行法中改正法律案(政府提出)
國稅徵收法中改正法律案(政府提出)
貯蓄銀行法中改正法律案(政府提出)

部分ヲ占メテ居ルヤウニナッテ居リマス、ソレデ私ハ昨日大崎君ノ問ハレマシタノトハ反對ノ御尋ヲシテ見タイト思ッテ居リマス、申スマデモナク國家ノ建設ハ、土地トカ或ハ建物デアルトカ云フモノガ、是ハ主要ナモノデアアル、然ルニ近來ノ極端ナル不景氣ノ爲ニ、土地及ビ建物ノ如キハ、甚シク其價值ヲ薄クシタ感ジテ懷キマス、況ヤ農村ニ於ケル土地ノ如キハ、最モ甚シイ低落ヲ來シテ居リマス、ソレデ今回ノ此證券法案ニ對シマシテハ、洵ニ案ハ結構ナモノデアリマスルガ、此不動産ヲ資本化スル、所謂融通化シテ國ノ經濟ヲ圖ラウト云フ、大體ノ方針ノヤウニ思ヒマスルガ、是ハ洵ニ結構ナコトデアリマス、結構ナコトデアアルガ、都會ト田舎トノ情勢ヲ考ヘテ見マスレバ、ドウモ田舎ノ方ガ極メテ其發達ニ遅レテ居ル、ソレデ田舎ニ住ッテ居ル者ガ、非常ニ困ッテ居ル、其困ッテ居ル程度ガ非常ニ多キイノデアリマス、ソレデ今回ノ此法案ミタイノヤウナモノデモ、私共ニ言ハシムレバ、國民全體ニヤハ

リ斯様ナ新シイ結構ナ案ト思ヒマスヤ
ウナコトハ、之ガ均需スルヤウナ途ヲ
講ズルガ、至當デハアルマイカ、斯ウ
云フマア感ジガ私ハ致シマス、ソレデ
昨日來伺ッテ見レバ、先ヅ此法ノ實施
ハ、市街地及ビ借地法ノ實施ヲサレテ
居ル所、若クハ街デハアルガ、特ニ縣
廳或ハ裁判所ノ所在地デアル浦和町デ
アルトカ、斯ウ限ッテ居ルヤウデアリ
マス、ソレデマダ浦和町ミタイノヤウ
ナ所ハ、全國ニ澤山アル、私共ノ方面
ノ福岡縣ノ如キハ、町ト云フ名義デモ、
二萬三萬グラインノ人口ヲ擁シテ居ル所
ガアリマス、サウ云フ方面ノ比較ヲ致
シマシテモ、モウ一考ヲ茲ニ煩ハス必
要ガアリハシナイカ、ソレト私ハ今斯
ウ云フ感ジガ一ツ起ッテ居ル、ドウモ我
國ノ經濟ハ都會集中、總テ經濟上ノ大
本ハ都會ヲ目掛ケマス、ソレデ六大都
市ト申シマスルカ、大キナ都市ニマア
段々移ッテ來タ、例ヘバ銀行ニシマシテ
モ、或ハ保險業ニシマシテモ、斯ウ云
フモノヲ段々考ヘテ見ルト、田舎ノ方
デハ地方銀行ト云フモノハ洵ニ不振ナ
モノデアアル、三井トカ三菱トカ安田サ
ントカ、住友サントカ我國ノ最モ大キ
イ財力ヲ持タレテ居ル財閥ノ銀行ト云
フモノニ限ッテ居リマス、地方銀行ハ段
段薄ライデ力ガナクナッテ居リマス、又
保險事業ノ如キ近來非常ニ發達シテ、
地方カラ保險料トシテ取集メマシテ都
會ニ持ッテ來ル金額ハ、中々大キナモノ
デアアル、私はハマダ數字ヲ知リマセヌ
ガ、年額五億或ハ七億圓モアルダラウ
ト思ッテ居ル、斯様ナ風ニ段々田舎ノ方
デハ都會集中ノ爲ニ、所謂我國ノ經濟
ノ狀態ガ偏在シテ居ル嫌ヒガアルト私
ハ思ッテ居リマス、ソレデ斯ウ云フ證券
ヲ發行シテ金融ノ途ヲ開キ、經濟ノ圓
滑ヲ圖リタイ、發達サセタイト云フ結
構ナ案ハ、望ムラクハ唯一部分ニ、都
會ニノミ限ルヨリモ、今申上ゲマシタ
ヤウナ意味カラ致シマシテ、矢張田舎
ニ至ルマデモ、國民全體トシテ結構ナ
事デアアルト認メタナラバ、政府ハ均需
スルヤウナ方法ヲ御執リニナッテハ如
何デアラウカト云フヤウナ感ジガ致シ
マス、ソレデ假令市制ヲ施行サレタ所
トカ、或ハ借地法ヲ實施シテ居ル所ト
カ、若クハ浦和、斯ウ限ッテシマヒマス
ト、只今私ガ御尋ネスルヤウナコトガ
矢張り其方面ニ集マルコトニナリハセ
スカ、斯ウ云フ感ジガ致シマス、矢張
此田舎ノ比較的不振デアル所ノ不動產
モ、斯様ナ途ガ開ケタナラバ、矢張其
方法ニ依ッテ資金化シテ、或ハ經濟上ノ
發達ヲ俱ニ欣ンデ受ケルト云フヤウナ
途ヲ開クベキデハアルマイカ、ソレデ
申上ゲルマデモナク我國デモ東京ガ中
心トナリ、大阪其他名古屋、其大キイ
都市ニ經濟ノ主力ガ集ッテ居ル、ソレデ
新聞ナドヲ見マシテモ、世界ノ經濟モ
餘リ亞米利加ニ集中シ過ギテ居ル、是
モ何トカ分配ノ公平ナルコトヲ圖リタ
イモノデアアルト云フ議論ノアルヤウ
ニ、是ハ矢張政府ガ一ツノ案ヲ出スニ
ハ、國民全體ニ對シテ其恩惠ノ均需ス
ルヤウニ、一層其ノ邊ノ御研究ガドン
ナ風ニナッテ居ルカト云フコトヲ、私ハ
伺ッテ見タイモノデアアルト思ッテ居リマ
ス、ソレカラ……

○荒川委員長 石崎君、一項ヅツニセ
ラレテハドウデスカ、其ノ御答辯ヲ願
テ……

○石崎委員 ソレデハソレダケニ致シ
マス、其邊ノ御調ナリ御研究ノ所ヲ伺
テ見タイト思ヒマス

○小川政府委員 私カラ大體ノ所ヲ申
上ゲマス、詳細ノ事ハ他ノ政府委員カ
ラ御答ヘ致シマス、大體、此抵當證券法
ヲ先ヅ都市ノ方ニ施行シタ、田舎ノ方
ハ均需シナイデハナイカト云フヤウナ
御趣旨ノ御質問デアッタト思ヒマス、ソ
レデナゼ先ヅ都市ニ施行スルカト云フ
コトニ付キマシテハ、昨日來他ノ政府
委員カラ能ク説明ヲシタト思ヒマス、
是ハ始メテノ試ミデアリマスカラ、登
記官吏ガ之ニ習熟シナケレバナリマセ
スカラ、大事ヲ踏ミマシテ、先ヅ都會
カラ始メタト云フコトデアリマス、此
法律ノ施行ガ都會ニ限ッテ居ルノデハ
ナイ、何レ後日田舎ニモ及ボスツモリ
デアリマス、唯、モノニハ順序ガアリマ
スカラ、順序ヲ踏ミマシテ間違ヒノナイヤ
ウニシヨウト云フノガ趣旨デアリマシ
テ、田舎ノ方ヲ特ニ疎カニシタト云フ
ノデアリマセヌ、同時ニ勸業銀行法
中改正法律案、農工銀行法中改正法律
案、北海道拓殖銀行法中改正法律案ヲ
提案シテ居リマスガ、其趣旨ハ昨日私
ノ申上ゲマシタヤウニ、抵當證券ヲ發
行シナイモノニ於テモ、不動產抵當附
債權ヲ質トシテ貸付ケマスル、斯ウ云
フコトニシタ譯デアリマシテ、此不動
產金融專門ノ金融機關ガ從來ト異ッテ、
不動產抵當附債權ヲ質トシテ貸付マス
ル、ソレニ必要ナ程度ニ於テ此債券ヲ
發行スル限度ヲモ擴張スルト云フコト
ニナルデアリマスカラシテ、抵當證券
發行ノ制度ト並行致シマシテ、抵當證
券ヲ發行セナイト雖モ、尙且ツ從來ト
違ッテ不動產金融ガ滑カニ行クヤウニ
ナルノデアリマス、其點ハ農村ノ方ヲ
決シテ疎カニシタノデハナイノデス、抵
當證券ノ制度ヲ實行スルト共ニ、農村
ノ方モ矢張均需スルヤウナ風ニ出來テ
居ル譯デアリマスカラシテ、今ノサウ云
フコトヲ御心配ニナッテ居ルノハ、私ハ
此今ノ不動產抵當附債權ヲ質トシテ貸
付ヲナスト云フコトヲ併セ考ヘテ戴イ

タナラバ、サウ云フ御疑問ハ自然氷解
スルコトデアラウト思フデアリマス
○荒川委員長 一寸此際申上ゲマス
ガ、先日板谷君カラ銀行關係ノ法規ヲ
參考書トシテ配付シテ貰フヤウニト云
フ御希望ガアリマシタ、然ルニ銀行關
係ノ法規ハ非常ニ大部ノモノデ、勿論
數日ノ間ニ之ヲ印刷スルコトガ出來マ
セヌノデ、ソレデ大藏省……

○板谷委員 私ノ請求シタノハ銀行法
規デアリマセヌ、勸業銀行、農工銀
行、拓殖銀行、此三銀行ニ對スル銀行
法デス、割合簡單ノモノノヤウニ思ヒ
マス

○荒川委員長 分リマシタ、銀行關係
全部デアリマセヌ、當委員會ニ繫屬
スル三銀行法ノ御請求デアリマシタ
ガ、取敢ズ大藏省備付ノ書物ヲ此處ニ
特ニ預ッテ參リマシタカラ、若シ是デ御
覽願ヘレバ、其日々々々必要ノ御方ニ
御貸付申シテ、サウシテ日々御返シヲ
願ヒタイト思ヒマス、若シ全員ノ御方
ガ皆御必要ガ毎日アルト云フノナラ
バ、マダ他ノ方面ニ廻ッテ居ルノヲ駈
集メテデモ御覽ニ入レマスガ、先ヅ此
處ニ五部來テ居リマスカラ、是デ御融
通願ヒタイト思ヒマス

○板谷委員 ソンナムヅカシイ問題デ
ハアリマセヌ、三銀行ノ中ニ抵當證券
ノ條文ガ今度新ニ入リマスノデ、其他

ニ銀行條例ガ色々改正ニナリ、條文ガ
改正ニナルノデアリマスカラ、ソレヲ
參考ノ爲ニ見タイト云フ考デ、請求シ
タノデアリマス、ソンナ澤山ニハナリ
マセヌ

○荒川委員長 ソレデハ參考書トシテ
現行法ト改正トヲ對照シテアリマスカ
ラ、ソレデドウカ御覽下サッテ戴キタ
イ

○板谷委員 其外ノ條文モ見ナケレバ
分リマセヌカラ……

○荒川委員長 ソレデハ御貸シマス
カラ、必要ナ方ハ御覽ヲ願ヒタイ、ソ
レ位デ御容赦ヲ願ヒマス

○石崎委員 只今小川政府委員ノ御答
辯デ大體分リマシタガ、サウ致シマス
ト假ニ勸銀ノ如キ、或ル田舎方面ヲ總
轄シテ支店ガアルト致シマシテ、其勸
銀デ貸出ラシテ居リマスル所ノ抵當證
券ハ、矢張施行地以外デアッテモ運用ガ
出來ル、斯ウ云フコトニナリマスガ、
例ヘバ大分縣デアルトカ福岡縣ノ一部
デアルトカ、所謂此抵當證券法ヲ實施
シナイ區域ノ物件デアアル、ソレヲ例ヘ
バ其地方ノ支店ガ貸出ラシテ居リマシ
テ、サウシテ運用ハ矢張勸業銀行デ扱
ハレルカラヤラレルト云フコトニナル
ノデスガ、ドウモソレハヤレナイト思
ヒマス、若シソレガヤレナイトスレバ、
ドウシテモ施行地域外デアルカラヤレ

ナイトスレバ、私が最初承ッタヤウナコ
トガ、ドウモ田舎ニ於テハ甚ダ不便ヲ
感ズル、矢張唯斯様ナ證券ノ運用トナ
リマスケレドモ、其關係スル所ト云フ
モノハ又非常ニ大キナモノニナルノデ
アリマス、ソレデ勸業銀行其他政府ノ
保護シテ居ル所ノ銀行ハ、是デ一層良
クナリマセウガ、之ヲ受ケナイ方面ノ
田舎ノ部分ト云フモノハ、矢張不動産
ト云フモノ、活動ガ資本化スルコトガ
出來ナイ、ソレデ出來ルナラバ私ハ最
初伺ッタヤウナ意味デ、是ハ全國的ニ政
府ガ斯様ニ良イ事ト思ッテ御發案ニナ
ル以上ハ、矢張經濟全部ニ關係スル問
題デアリマスカラ、各方面ニ均需スル
ヤウナ方法ヲ講ゼラレタ方ガ一番適當
デナイカ、何ト言ッテモ只今デハ餘リ經
濟ガ都會ニ偏在シテ居ル、是ガ私共ノ
一番憂ヲ抱イテ居ル譯デゴザイマス
ソレカラ逐條審議モ宜シウゴザイマ
スガ、土地建物地上權云々トアリマシ
テ、此地地上權ト云フモノハ、調査委員
ノ參考書ニモアッタヤウデアリマスル
ガ、建込ミノ建物、若クハ其地上ニ營
造物ガアレバ、サウ云フモノト一絡ニ
シタ抵當權ノ目的デナケレバイケナ
イ、斯ウ云フコトニ解シテ宜イノデゴ
ザイマスガ、ソレデ土地、建物又ハ地
上權云々、斯ウナッテ居リマスガ、必ズ
建物ト云フモノハ土地ノ上ニ建込ミ、

若クハ土地ノ上ニハ建物以外ノ或ハ營
造物モアリマセウ、サウ云フモノガ必
ズ附イテノ抵當權ト云フコトヲ目安ニ
シテノ意味デアアルカ、其邊ガ私ハ一寸
解シ兼ねマスカラ御尋致シマス

○長島政府委員 初ノ御問ニ對シマシ
テ、司法省側カラノ立場ノ方ノコトヲ
一寸申上ゲテ置キタイト思ヒマス、私
共ノ方デハ果シテ抵當證券ト云フモノ
ヲ農村ノ方へ行フノガ宜シイカドウカ
ト云フ經濟上ノコトハ能ク分リマセヌ
ガ、唯、承ハル所ニ依リマス、田舎ノ
力ノ土地ニ付キマシテ、抵當權ノアル
モノヲ更ニ質ニ取ルト云フ方法ハ、今
度銀行法ノ改正デ開ケルサウデアリ
マシテ、農村ノ土地ハ何カト申セバ、
都會ノ土地程商業資金ノ基礎ニナリマ
セヌノデアリマスカラ、比較的ノ問題
デアリマス、比較的都會ノ方ノ土地ノ
融通ヲ急グコトガ必要デナイカト云フ
風ニ考ヘマス、是ハ私共ノ専門外ノコ
トデアリマスカラ、能クハ分リマセヌ
ガ、是ハ比較的ノ問題デアリマス、ソ
レカラ又農村ノ方デ或ハ餘リ金融ガ便
利ニナッテ、農民ノ手カラ土地ガ離レ
ト云フコトモ、反面ニ於テハ又多少ノ
弊害ガアリハシナイカト云フヤウナコ
トモ、多少ノ問題ニナリハシナイカト
思フノデアリマス、併シソレハ兎モ角
ト致シマシテ、農村ニ漸次行フコトハ、

非常ニ結構ナコトデヤナイカト思ヒマセバ家ガ建ッテ居ラスデ、唯地上權ダケス、私共ノ立場カラ申シマスレバ、何ヲ持ッテ居ルト云フヤウナモノガ非常分ハ新シキ法律ノ執行デアリマシテ、從來不動産ニ就テハ、登記ト云フ制度ヲ長ク行ッテ來テ居リマスノヲ、幾分登記ノ制度ヲ離レテ抵當證券ガ有價證券ノニ融通ヲ致スノデアリマス、而シテ抵當證券ハ登記官吏ガ全責任ヲ負フテ出スノデアリマスカラ、何カ間違ガ起リマシタ時ニハ甚ダ困リマスノデ、先ヅ大體ハ市街地ダケニ之ヲ限ッテ戴キタイト云フコトヲ、私共ハ事務上ノ意見カラ大藏當局ニ希望致シタ次第デアリマス、大體市街地ハ全部區裁判所ノ所在地、若ハ區裁判所所在地ニ非常ニ近イ所デアリマスカラ、判事が直接ニ色々監督ガ出來ル範圍内デアリマス、餘リドウモ隔ッタ田舎ノ方ヤ何カニナリマス、連モ判事ノ監督ナンカ届キマセヌノデ、サウ云フヤウナ關係カラ先以テ市街地止メ、勿論農村ニ行ハスト云フ意味デアリマセスガ、近イ將來ニ於テ漸次行フト云フコトガ宜イデハナイカト云フ考ノ下ニ、此法案ノ施行地區ヲ定メル積リデ居ルデアリマス

第二ノ御問ハ、茲ニアリマス地上權ト申スノハ、地上權ダケヲ抵當ニ入レルコトモ出來ルヤウナ法ニハナッテ居リマスガ、實際ノ經濟上ノ運用カラ申セバ家ガ建ッテ居ラスデ、唯地上權ダケヲ持ッテ居ルト云フヤウナモノガ非常ニ少ナイノデアリマスカラ、ソレヲ抵當ニ入レテ抵當證券ヲ出スト云フヤウナコトハ稀ダト思ヒマス、實際ハ家ガ建ッテ居リ其家主ガ地上權ヲ持ッテ居ルヤウナ場合ニ、家ト地上權トヲ一緒ニ抵當ニ入レルト云フヤウナ場合ガ非常ニ多イノデアリマシテ、又サウ云フ時ノ關係ヲ顧慮致シマシテ、茲ニ地上權ト云フモノヲ抵當證券ノ目的ニ致シタノデアリマスガ、法文ノ上カラハ地上權ダケヲ持ッテ居リマシテ、建物ノナイ地上權ニ地上權ノ抵當證券ヲ發行スルコトハ出來ルヤウニナッテ居リマス

○大久保政府委員 今司法省ノ長島民事局長カラ經濟上ノコトハ大藏省ノ方カラト云フコトデアリマシタカラ、チヨット附加ヘテ申上ゲテ置キマス、丁度今石崎サンノ方カラ御引用ニナリマシタ例ニ付キマシテ、勸業銀行ノ取扱ニ付チヨット御話ガゴザイマシタ、御承知ノ通り勸業銀行ハ日本全國全體ニ働イテ居リマス、ソレデ抵當證券等ノ關係モ大體御見解ノ通りト思ヒマスガ、ツマリ勸業銀行ハ日本全國ヲ相手ニシテ金融ガ出來マス、其中デ此抵當證券ノ關係カラ申シマス、差當リ此法律ノ最初ノ時ニハ市制施行地トカ、或ハ借地借家法ノ施行區域トカ、縣廳所在地ノ方ニハ行ハレマスカラ、其地區ニ在リマス所ノ不動産抵當ハ此抵當證券ノ施行地域ニナリマシテ證券ノ發行ガ出來マス、其證券ノ發行サレタ後ハ、ソレハ勸業銀行ノドノ店ニ於テモ賣買ヤ何カスルコトガ出來マス、併シ唯其元々ノ所ハヤハリ施行地域デナイ抵當證券ノ發行ト云フモノガ出來マセヌコトハ、御見解ノ通りダラウト思ヒマス、但シ大藏省ノ政務次官カラ御説明申上ゲマシタ通り、假ニ府縣ノ内デ市制施行地外ノ場合ヲ想像シマス、サウシマス、ソコニモ澤山抵當ニナッテ居ル不動産ガアル譯デアリマス、ソレハ今回勸業銀行法、農工銀行法及北海道殖産銀行法、ソレトノ箇條ニ付キマシテ、不動産ヲ抵當トスル債券ヲ質トシテ貸付ガ出來ルト云フ規定ヲ特ニ加ヘマシタ、ソレデ今此抵當證券ノ方ノ施行地域外ニ抵當附債券モ形コソ抵當證券デハゴザイマセスケレドモ、是等ノ不動産金融ヲ専門ニ致シテ居ル金融機關ハ、今度其方面ニ自由ニ働クコトガ出來マス、言葉ヲ換ヘテ言ヒマスと都會地ノ方ニ於テハ無論證券法ノ適用ガ直ニ實施ト共ニ出來ル譯デアリマス、都會地ノ所ニ於キマシテハ、抵當附債券ガ直ニ質トシテ運用ガ出來ルト云フコトニナルノデアリマス、吾々ノ方トシテハ出來ルダケ都鄙共ニ金融ノ便ニ與カラセタイト云フノガ主デアリマス、併ナガラ先程司法省ノ方カラ説明ガアリマシタ通り、此法律ノ施行ニ付キマシテハ大分新シイ試ミデアリマス、法律上色々取扱ノ上ニ登記所ノ官吏ノ素質其他ニ付テ、色々考ヘル點モアリマスカラ、差當リノ所ハ抵當證券法ノ附則ノ所ノ第二ノ所ニ持ッテ行ッテ、本法施行ノ地域ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ムト云フコトニナリマシタ、ソレデ大體ノ見當ヲ先程申上ゲマシタ如ク、司法省カラモ御説明ニナリマシタ通り出來ルダケ早く是ハ馴レ次第ニ、地方ノ方ニモ此法律ノ實施ヲ速ニシタイト云フ希望デ居リマス、左様御諒承ヲ願ヒタイト思ヒマス

○瀬川委員 昨日大崎君カラノ御質問ニ對シテ、ソレトノ御答辯ガアリマシタ、尤モ資本主義ト社會主義トハ根本カラ違フコトハ申スマデモナイノデアリマス、併ナガラ凡ソ新ニ法律ヲ制定スル場合ニ於キマシテハ、時代ノ推移ノ狀況モ御斟酌、又加味シナケレバナラス必要ガアルト私ハ思フノデアリマス、此法律ニ見マスト、日本ニ於ケル不動産ノ抵當權者ハ多クハ金融業者デアリマス、併ナガラ金融業者デナイ者モ相當ニアルノデアリマス、此法律ハ殆ド金融業者ノミヲ益セシメル所ノ法律デアルト私ハ解釋スルノデアリマ

ス、隨テ現在ノ社會狀態ニ照シテ、惡法デアルト極言シタイノデアリマス、昨日ノ御話ニモ所有權ト云フコトハ現在ノ制度ニ於テ認メナケレバナラヌト云フ御話ガアリマシタ、是ハ私モ同感デアリマス、此所有權ヲ認メルト云フナラバ、日本古來カラノ所有權ヲ確保スルト云フ美風ヲ破壞スルモノデハナカラウカト考ヘルノデアアル、個人同志ニ於テ貸借ヲ致シマシテ、抵當權ヲ設定シタ場合ニハ、多クハ債權者ハ餘裕ガアル金ヲ以テ貸付テ居ルノデアアル、隨テ一定ノ期限ガ來マシテモ、相互間ニ於テ適當ニ話合ガ付クノデアアリマス、デアアルカラ祖先カラ傳ツタ所ノ不動產ヲ、長ク守ッテ行クコトガ出來ル、此法律ニ依リマス、諸所ニ輾轉シテ、何人ガ所持シテ居ルカ分ラヌト云フ狀態デアッテハ、一時ノ金融ノ爲ニ抵當權ヲ設定シタ者ハ飛デモナイ方面ニ行ッテ、一定ノ期限ニ處分ラサレシマツテ、祖先カラ傳ツタ不動產ヲ失ハナケレバナラヌコトニナルト私ハ思フノデアリマス、併ナガラ是ハ議論デアアル、又意見ノ相違ト云フ御答辯ヲ承ルカ存ジマセスカラ、強イテ是ハ申シマセヌガ、私ノ御尋シタイノハ、抵當證券ヲ作成スル場合ニ適當ナ検査機關ノ設置ガ必要デナカラウカト考ヘル、何故ナラバ銀行ナドハ値打ノ無いモノニハ金ヲ貸

サストハ申シテ居リマスケレドモ、隨分今日銀行ガ不當貸出ノ爲ニ破産スルモノガ澤山アルノデアリマス、或ル事情ノ下ニ價格ノ無いモノニ價格アル如クニシテ、銀行ガ貸出ラシテ居ル、而モ手形面若クハ證券面ニ於テ何程ノ貸金ニ對シテ、之ヲ擔保ニシテアルモノト云フコトニナツテ登記致シテ居リマスケレバ、裁判所ガ之ヲ實地ニ検査シナカッタナラバヤハリ殆ド架空同様ノ證書ヲ作成スルヤウナ結果ヲ見ヤシナイモ昨日御話ガアリマシタガ、私ハ地價ノ變動ヨリモ一層恐レルノハ地形ノ變化デアリマス、農村ノ如キハ耕地ナドハ洪水ノ爲ニ全然原形ヲ失ッテシマッタ土地ガアル、サウ云フ場合モアル、サウ云フモノニ對シテ唯裁判所ガ登記面ニ現ハレテ居ルモノダケデ、確實ニ抵當權ガ設定サレテ居ルト云フノデ證券ヲ發行シタ場合ハ、善意ノ第三者或ハ第四者ニ、非常ナ迷惑ヲ及ボスコトガアルト思フ、又惡意ノ甲ト乙ガアッタ場合ニ、善意ノ丙ニ對シテ非常ナ損害ヲ掛ケルコトガアルノデアリマスカラ、證券ヲ發行スル場合ニ、適當ナ検査官デモ設ケル必要ガアルノデハナカラウカト考ヘルノデ、此點ニ付テ承リタイノデアリマス

又モウ一ツハ證券ノ輾轉シテ居リマス所ノ所有者、即チ證券ノ所持人ヲ債務者ガ確知スルト云フ方法ヲ採ル必要ガアルダラウト思フノデアリマス、是ハ普通ノ爲替手形ヤ、約束手形デアリマシタナラバ、六十日トカ或ハ九十日ト云フ短イ期間デアリマスカ、斯様ナモノハ相當長イ期間ニナツテ居ル場合ガ多イ、シテ見ルト忘レテ居ルト云フコトハナイノデアリマスケレドモ、二年三年經ッタ後ニ期限ガ來タコトヲ忘レテ居ッテ、サウシテ之ヲドウシテモ拂ハナケレバナラヌ、金ガ出來ナイト云フノデ處分サレシマフ虞ガアルノデアアルカラ、私ハ此二點ニ付テ先ヅ御尋シタイ、即チ第一ハ、實地ヲ見ナイデ證券ヲ發行スルコトハ危險ガ無いカドウカ、私ハ危險ガアルト考ヘル、第二ハ、證券ノ所持人ヲ確知スル方法ヲ設ケタイト考ヘルノデアリマスカ、之ニ對スル御考ヲ承リタイ

○長島政府委員 検査官ノ點ハ大藏省ノ方カラ御答ニナルト思ヒマスガ、ソレニ關聯致シタコトガゴザイマスカラ、私カラ第一ニ對スル質問ノ司法省ニ關スル部分ダケニ付テ、御答ヲ致シタイト思ヒマス、抵當權ノ目的物ガ滅失ラシタリ、或ハ少ナクナッタリシタ場合ノ危險ニ付キマシテハ、是ハ大體ニ於テハサウ云フ危險ハ裏書人ガ負擔スルヤウニナツテ居ルノデアリマス、三十二條ノ抵當權ガ存在セズ若ハ其ノ目的タル物及權利ノ全部ガ滅失シタト云フコトデ競賣ガ出來ナクナッタ場合ニハ、競賣ラシナイデ裏書人ニ償還ノ請求ガ出來マスシ、又一部滅失ヲ致シテ居リマスカウナ場合ニハ、其一部分ニ付テ競賣ヲ致シマシテ、其足リナイ分ヲ前者ニ要求ヲ致シマス、斯ノ如ク致シマシテ裏書人ガ責任ヲ負ヒマスカラ、所持人ノ負擔スル危險ハ大體少イコトニナツテ居リマス——或ハ御問ノ趣旨ニ副ハヌカモ知レマセヌガ、違ッテ居ッタラ又御尋ヲ願ヒマス——或ハ證券發行ノ際ニ異議ト云フ方法ヲ認メマシテ、實際ノ債券ノ額等ガ違ッテ居ルトカ、辨濟期等ガ違ッテ居ルヤウナ場合ニハ、債務者ガ其證券ノ發行ニ付テ異議ガ言ヘルヤウニナツテ居リマス、併シ其時期ニ異議ヲ言ヒマセヌケレバ、最早其證券ト云フモノハ完全ナモノ抗辯ノ付カナイモノトシテ流通サレマスカラ、其以後ニ於テハ善意ノ取得者ニ對シテハ、債務者カラ異議ノ言ヘナイヤウニナツテ居リマス、斯クシテ第三者ノ保護ト債務者ノ保護ト云フモノヲ、相當ニ此法案ハ調和ヲ致シテ居ル積リデアリマス、抵當物件ノ價值ガ實際ノ物ヨリ非常ニ少イト云フヤウナ危險モ隨分アルカモ知レマセヌガ、若シ用心深い債權者、即チ抵當證券ノ被裏書人デ

アリマスナラバ、其土地ナリヲ見テ、或ハ證券ヲ取得スルコト云フコトモアリマセウガ、大體ニ於テハ裏書人ノ責任ヲ以テ之ヲ補充致シマスカラ、抵當證券ノ流通ハ圓滑ニ行クモノデアルト云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマス

ソレカラ第二ノ債務者ノ確知ノ方法デアリマスガ、是ハ御承知ノ如クニ證券ノ流通性ト云フコトハ、ソレカラ債務者ノ權利保護ト云フコトハ、ドウシテモ或ル程度ニ於テハ反スル傾向ヲ持ッテ居ルノデアリマス、流通性ヲ十分ニ致シマスレバ債務者ノ方ハドウシテモ幾分不利益ニナルト云フコトハ、免レナイノデアリマス、併シ之ヲ經濟的ニ考ヘテ見マスナラバ、サウ云フ便利ナモノヲ出サナケレバ澤山ノ金ガ借りラナイト云フコトニナリマスカラ、一面ニ於テハヤハリソレガ債務者ノ利益デアルトモ言ヘルノデアリマス、サウ云フ點ハ非常ニ微妙ナ點デアリマシテ、詰リ債權者ノ利益ガ、同時ニ債務者ノ利益ニ大體ニ於テハナル、併ナガラ箇々ノ場合ニ付テ考ヘマスレバ、又色々ナ例外ガアルカモ知レマセヌガ、大體ハサウ云フ考デ出來テ居ルノデアリマス、而シテ多クノ場合ニハ利拂ノ問題ガアリマスカラ、債務者ハ其支拂場所ト云フヤウナ所ノ債權者ガ利拂ノ要求ヲ致シマス、支拂場所ガナケレバ

債務者ノ住所ヘ行キマシテ、利拂ノ要求ヲ致シマスカラ、多クハ事實ニ於テハ債權者ノ場所ガ分ルト云フコトニナルト思ヒマス、ソレカラ實際ニ於キマシテハ不動産抵當證券ハ、サウドウモ非常ニ澤山十數人ニ互ツテ輾轉サレルト云フコトハ殆ドナカラウト思ヒマスノデ、順次ニ其裏書人ヲ尋ネテ行ケバナ大抵ハ分ルコト、思ヒマス、殊ニ本法ニ於キマシテハ無記名裏書ヲ禁止致シマシテ、記名裏書ダケニ致シテ居リマスカラ、債務者ノ方デ債權者ノ住所ヲ探索スル方法ハ、相當アルコト、思ッテ居リマス

○大久保政府委員 只今ノ答辯ニ多少補充致シテ置キタイト思ヒス、瀬川サシノ御質問ノ一番初メノ方ニ、金融業者以外ニハ此利用ガナイノデヤナイカト云フヤウナコトデアリマシタガ、大體ニ於キマシテ實際上ノ運用カラ言ヒマスレバ、斯ウ云フ風ナ制度ノ行ハレマスル方面ハ、ヤハリ商賣ヲ致シテ居ル方面ニ多ク利用セラレルコトニナルト云フコトハ私認メマスケレドモ、法律ハ別段金融業者デナケレバ出來ナイト云フ風ナコトデハゴザイマセヌ、如何ナル人デアリマシテモ、抵當證券ノ發行ハ登記所ニ申請ガ出來ル次第デゴザイマス、併シ實際ノ運用ハ今仰セノ通り、ヤハリサウ云フ風ナ方面ヲ擔當シテ居リマス金融業者ノ方ニ、利用セラレル機會ガ多カラウト云フコトハ、私モ同感デアリマス、ソレニ伴フ關係法規モ併セテ出シマシタ次第デアリマス

檢査機關ノ方ノコトニ付キマシテハ、一々ノ不動産ニ付テ、サウ云フ風ハ安全ナ方法ヲ注意深イ者ハ執ラウト思ヘバ執リ得ルコトデアリマス、併シ登記所ガソレヲドウスルカト云フヤウナ御質問デアリマスレバ、是ハ普通ノ抵當權ヲ登記致シマス場合ニ、既ニ起ル問題デアリマシテ、抵當證券ヲ發行スル登記所ト致シマシテハ、登記面ニ基イテソレヲ抵當ニ表ハスト云フダケノ作用デアリマス、此際此點ニ付テ從前ノ制度ヲ特ニ變ヘルト云フ次第デハゴザイマセヌ、其他ノ點ニ付テハ大體今ノ御答デ宜シイカト思ヒマス

○瀬川委員 只今ノ其前ノ御答辯ニ依ルト裏書人ガアルカラ、所持人ガ迷惑ヲシナイト云フ大體ノ御趣旨ダト考ヘマスガ、若シ裏書人ノ資産狀態ニ變化ヲ來シテ居ッタ時ニ、サウ云フ問題ガ起ッタナラバ、ヤハリ所持人ガ損害ヲ被ラナケレバナラスノデアリマス、併シ是ハ私ハ枝葉末節ダト思ヒマス、根本カラサウ云フ事ノ起ラヌヤウナ法律ヲ作ッタラドウカト考ヘル、問題ガ起ッテカラドノ法律ニ當措メテ、斯ウ云フ

風ニ處分ガ出來ルデヤナイカト云フヤウナ事ヲ兎角法律家ハ——ト申シテハ甚ダ失禮デアリマスガ仰シヤルノデアリマスガ、丁度警察官ガ泥棒ヲサセナイヤウニシナイデ、泥棒ヲ捕マヘル事バカリ考ヘテ居ルノデアリマスガ、今新ニ法律ヲ作ルナラバサウ云フ事ノナイヤウニスルノガ、當然デハナカラウカト考ヘルノデアリマス

又今大藏省ノ方ノ御話ニ依リマシテモ、如何ニモ金融業者ノ爲ニハ非常ニ利益デアルト云フヤウナ御話ガアリマシタ、是ハ凡ソ權利者ト義務者トガ同等デアリマスレバ、而モ義務者ハ弱イ方ノ立場デアリマス、然ルニ其權利者ノ利益ノミヲ圖ル法律ハ、先程申シマシタヤウニ惡法デアルト言ハナケレバナラス、例ヘバ一萬町歩ノ土地ニ付テ借リマスニ付テモ、貸ス方モ一萬町歩ノ土地ニ付テ貸スノデ、又借リル方モ一萬町歩ノ土地ニ付テ借リルノデアリマス、シテ見タナラバ、貸ス方モ借リル方モ同ジコトデアリマスカラ、兩方平等ノ利益ヲ圖ルト云フコトデナケレバイカヌト考ヘル、是ハ確ニ借リル者ノ爲ニ非常ニ不利益ナル法律デアルト考ヘルノデアリマス

又先程ノ裏書人ノ問題ニ付キマシテモ、是ハ裁判所デソレヲ登記スル時ニ、此方法ヲ執ルノデアリマスガ、ヤハリ

要求ヲ致シマス、支拂場所ガナケレバ

通過リ、ヤハリサウ云フ風ナ方面ヲ擔當

シテ居リマス金融業者ノ方ニ、利用セラレル機會ガ多カラウト云フコトハ、私モ同感デアリマス、ソレニ伴フ關係法規モ併セテ出シマシタ次第デアリマス

檢査機關ノ方ノコトニ付キマシテハ、一々ノ不動産ニ付テ、サウ云フ風ハ安全ナ方法ヲ注意深イ者ハ執ラウト思ヘバ執リ得ルコトデアリマス、併シ登記所ガソレヲドウスルカト云フヤウナ御質問デアリマスレバ、是ハ普通ノ抵當權ヲ登記致シマス場合ニ、既ニ起ル問題デアリマシテ、抵當證券ヲ發行スル登記所ト致シマシテハ、登記面ニ基イテソレヲ抵當ニ表ハスト云フダケノ作用デアリマス、此際此點ニ付テ從前ノ制度ヲ特ニ變ヘルト云フ次第デハゴザイマセヌ、其他ノ點ニ付テハ大體今ノ御答デ宜シイカト思ヒマス

ニ土地所有者ノ方ノ利便デアリマス、
早イ話ガ茲ニ金融業者ノ方ガ一定ノ資
金ガアリマス、其資金ガ固定シマスト
云フト、其次ノ者ニ貸スコトハ出來マ
セス、其次ノ土地所有者ニ貸スコトハ出
來ナイ、ソレガ若シ固定シタモノガ、
資金化致シマスレバ、其金ヲ以テ又貸
スト云フコトモ出來ル、第二ノ新シイ
土地所有者ニ貸スト云フコトモ出來ル、
又今度ノ改正法律ニ依リマスト云フ
ト、勸業銀行ナリ、農工銀行ナリ、北
海道拓殖銀行ナリハ、サウ云フ抵當證

券ヲ買ツタリ、又質ニ取ツタリスルヤウ
ナコトノ爲ニ、金ガ要リマスカラ、其
金ヲ得ル方法マデ講ジテアルノデアリ
マス、ダカラ其金ハ輾轉シテ行クト同
時ニ、土地所有者ノ方ガ惠マレルト云
フコトニナルノデス、即チ債務者ハソ
レガ爲ニ利便ヲ得ルノデアリマス、金
融ノコトヲ唯金融業者債權者ノミノ利
益ニナルト云フ者ハ、是ハドウモ金融

問題ニ付テハ少シ捉ハレテ居ル御考デハナイカト思フ、總テ土地ノ金融バカリデハアリマセヌ、總テノ金融ト云フモノハ、金融ヲスル者ト金融ヲ受ケル者ト、共ニ是ハ利益ニナルモノデアルト考ヘルノデアリマス

○瀬川委員　今小川政務次官ノ御話ハ如何ニモ學者ラシイ、數學的ノ御話デアリマシテ、敬服ヲ致シマシタ、土地

所有者が金ノ欲シトキニ、銀行ニ餘リノ金ガナケレバアト借リルコトガ出來スト云フノハ、理窟ノ上カラ尤モデアリマス、併ナガラ一般ノ土地所有者ハ昨日大崎君カラモ御話ノヤウニ、唯金ヲ借リテ土地ヲ買ッテ家ヲ建テ、サウシテ地代ヲ取ッテ家賃ヲ取ッテ、又ソレヲ擔保ニ入レテ居ル、宜シクナイ、其宜シクナイト云フノハ、私モ同感デアリマス、普通ノ土地所有者、不動産所有者ハ、サウ金ヲ借リルコトノミヲ目的トシテ居ラスノデアリマス、幾分不況ノ爲ニ金融ガ不圓滑デアル點ハ確ニアリマスケレドモ、多クノ者ハ、自分ノ土地ハ自分ノ所有トシテ居リマス、餘程金ノ必要ガ起ラナケレバ借リナイ、利息ヲ付ケテバナケレバ絶対ニ貸サスノデアリマスカラ、サウ無茶苦茶ニ土地ヲ所有シテ居ル者ガ金ヲ借リルモノデナイ、デアルカラアナタノ仰シヤルコトハ、如何ニモ學者ラシイ、金ガナケレバアト餘リ借リラレナイ、デアルカラ土地所有者ニモ利益ニナルデハナイカト云フケレドモ、ソレハ實際問題トシテハ當嵌ラスト思ヒマス、多クノ地方ニ參リマシテモ土地所有者ト云フモノハ、悉ク自分ノ土地ヲ擔保ニ入レテナイノデアリマス、餘程ノ金ノ必要ガ起ラスト擔保ニ入レナイ譯ハ、只今申上ゲタ利息ヲ取ラレル、何モ好ンデ銀行カ

ラ借リルモノデナイ、要スルニ是ハ金融業者ガ擔保ニ取ッテ居ル所ノモノヲ證券化シテ、金融業者ガ利益ヲ得ヨウト云フ法律ニ過ギナイト私ハ考ヘル、デアルカラ一方ニ偏セズ、モウ少シ先程大藏省ノ方ノ御話ノ如ク、是ハ如何ニモ金融業者ノ利益ダト云フコトハ何人ガ見テモ分ル、デアルカラ金融業者ノ利益デモ構ハスカラ、義務者ノ爲ニモ利益ニナルヤウナ、御考ヲ願ッテ置キタイト思フノデアリマス

○小川政府委員 一寸、只今他ノ政府委員ガ申シマシタ金融業者ガ利用スルト云フ譯ハ、金融業者ガ利用スル、金融業者ノミデハナイ、他ノ人モ利用スル、金融業者ト言ッタノデアリマスガ、言ッタノデヤアリマセヌ、金融業者モ土地所有者モ共ニ是ハ利益ヲ得ルモノデアアル、斯ウ云フ考ハ私ハ決シテ間違ッテ居ナイト思ヒマス、尙ホ瀬川サンノ御話デハ何カ土地所有者ガ金ヲ借リテ土地ヲ買ヒ、又金ヲ借リテ家ヲ建テル、サウ云フコトヲ前提トセラレテ御話デアリマスケレドモ、サウ云フ場合モアリマセウ、併シサウ云フ場合バカリデハアリマセヌ、土地所有者ガ金ヲ借リルト云フ爲ニハ、他ノ土地ヲ持ッテ居ラナケレバナラヌ、ソレヲ抵當ニ借リルト云フコトデアリマスカラ、總テ土

地ヲ持ッテ居ル人間ガ、金融ヲ圖ルト云フコトヲ先ヅ前提トセラレナケレバナラヌ、土地ヲ持ッテ居ル人間ハ、財産ハアルガ、金融ガ圖ラレナイ、金ヲ借ラレナイモノトナッタナラバ、非常ナ不便デアリマセヌカ、非常ニ土地所有者ヲ困ラスコトニナルノデヤアリマセヌカ、土地所有者ト云フモノガ金ヲ借り良クスルヤウニスルコトハ、即チ土地所有者ニ對スル利益ヲ圖ルト云フコトニナルノデアリマス、此法律案ガ大體此土地金融ト云フモノヲ圓滑ニシテ行クト云フナラバ、貸ス方モ勿論デアリマスガ、借リル方ノ利便ニナルト云フコトハ、爭ハレナイコトデアリマス、アナタノ御話ノヤウナ風ニ土地ダケハ動カヌモノダ、土地ノ所有權ノ移轉モ餘リ宜シクナイノダ、ソレカラ隨テ金融ヲ圖ルノモ宜クナイト云ッタラ、土地所有者ハ金錢經濟ノ中ノ落伍者トナッテ、サウシテ物々交換カ、或ハ昔ノヤウナ有様ニ置クヤウナ御考ニナルダラウト思フノデアリマス、苟モ金錢經濟ノ世ソ中ニナッタナラバ、金融ノ利便ガ必要デアリマス、デアルカラ土地ヲ持ッテ居ル人間モソレヲ擔保ニシテ借リルト云フコトガ、能ク出來ルヤウニナッタナラバ、土地所有者ト云フ者ヲ金錢經濟ノ落伍者ニナラヌデ、同ジヤウニ此今日ノ借關係、債權關係、此信用經濟

ノ世ノ中ニ於テ其財産ト云フモノヲ金融ノ爲ニ使フコトガ出來ルト云フコトニナルノデアリマスカラ、土地所有者ノ非常ナ利便デアリマス、ソレヲ無視シテ御議論ナサルト云フコトハ、私ハ出發點ニ於テ少シ間違ッテ居ルノデヤナイカト思ヒマス

○瀬川委員 是ハ餘計ナコトカモ知レナイガ、一體政府當局ハ私共ノ質疑ニ對シテ御答ヲ願ヘバ宜イト思フ、小川政務次官ハ餘リ細カイコトヲ、マルデ小學校ノ生徒ガ菓子ノ取合ヒヲシテ居ルヤウナ細カイコトヲ仰シヤル、理窟ヲ言ハレルナラ私モ負ケズニ申シマス、今大藏省ノ政府委員ノ御答ニナッタノハ、金融業者ガ利用スルト云フノハ利益デヤアリマセヌカ、私ハ金融業者バカリトハ言ハナイ、金融業者ガ多クノ利益ヲ得ルト云フノデアリマス、又金ヲ借リテ土地ヲ買ッテ地代ヲ取り、借家ヲ建テ、家賃ヲ取ルト云フ御話デアケレドモ、ソレハアナタノ御考違ヒデアリマセウ、先程大崎君カラサウ云フ御話ガアッテ、私モ同感デアアルガ、サウ云フ人ハ兎モ角トシテ、自分デ先祖カラ貫ッテ持ッテ居ル所ノ地所ヲ云々ト云フコトヲ申上ゲタノデアッテ、而モ私ハ土地ヲ轉轉サセルコトハ絶対ニイカスト云フ事ナンカハ少シモ考ヘテ居ラスノデアリマス、唯此法律其モノガ金

ラ借リルモノデナイ、要スルニ是ハ金融業者ガ擔保ニ取ッテ居ル所ノモノヲ證券化シテ、金融業者ガ利益ヲ得ヨウト云フ法律ニ過ギナイト私ハ考ヘル、デアルカラ一方ニ偏セズ、モウ少シ先程大藏省ノ方ノ御話ノ如ク、是ハ如何ニモ金融業者ノ利益ダト云フコトハ何人ガ見テモ分ル、デアルカラ金融業者ノ利益デモ構ハスカラ、義務者ノ爲ニモ利益ニナルヤウナ、御考ヲ願ッテ置キタイト思フノデアリマス

○小川政府委員 一寸、只今他ノ政府委員ガ申シマシタ金融業者ガ利用スルト云フ譯ハ、金融業者ガ利用スル、金融業者ノミデハナイ、他ノ人モ利用スル、金融業者ト言ッタノデアリマスガ、言ッタノデヤアリマセヌ、金融業者モ土地所有者モ共ニ是ハ利益ヲ得ルモノデアアル、斯ウ云フ考ハ私ハ決シテ間違ッテ居ナイト思ヒマス、尙ホ瀬川サンノ御話デハ何カ土地所有者ガ金ヲ借リテ土地ヲ買ヒ、又金ヲ借リテ家ヲ建テル、サウ云フコトヲ前提トセラレテ御話デアリマスケレドモ、サウ云フ場合モアリマセウ、併シサウ云フ場合バカリデハアリマセヌ、土地所有者ガ金ヲ借リルト云フ爲ニハ、他ノ土地ヲ持ッテ居ラナケレバナラヌ、ソレヲ抵當ニ借リルト云フコトデアリマスカラ、總テ土

融業者ニ偏シタモノデアッテ、土地所有者、即チ義務者、債務者ノ爲ニハ何等ノ利益ヲ擁護サレテ居ラヌト云フコトヲ御話シタノデアリマス、是ハツマラヌ御話デアリマスケレドモ、政務次官ハ故ラニ仰シヤルカラ私モ一言申上ゲテ置キマス

○小川政府委員 私ノ御話ハ多少昨日ノ大崎君ノ御話ヲモ一緒ニ致シタ所ガアルカモ知レマセヌ、或ハ瀬川サンガ大崎サンノ話ヲ聴カレテノ御話デアリマシタカラ、私ガソレニ付テ御話シタノカモ知レマセヌ、ケレドモ兎ニ角大體ノ話ハ債務者ノ方ガ利益ニナラヌト仰シヤイマスカラ、其點ニ付キマシテ債務者モ利益ニナルト云フコトヲ申上ゲテ居ルノデス、ソレガ主要ナ點デアリマス、其コトハ何遍モ申上ゲマシタカラ繰返ス必要ハアリマセヌ

○瀬川委員 債務者ニハ何ノ利益ニモナラヌト云フコトハ申上ゲマセヌ、金融業者ニ偏シタ法律デアアル、偏シタト私ハ言ッテ居ルノデス、金融業者ガ餘計ノ利益ヲ得ルト云フコトヲ申上ゲテ居ル、義務者ニハ絶體ニ利益ニナラヌト云フコトハ申上ゲテ居リマセヌ、ソレヲ取違ヘテ戴イテハ洵ニ困ル、此法律ガ根本カラ金融業者ノ利益ニ重キヲ置イテ作ッタノデアルカラ、宜クナイト云フコトヲ私ハ申上ゲタノデ、義務者ニ

少シモ利益ニナラヌト云フコトハ一言モ申上ゲテ居リマセヌ

○小川政府委員 瀬川サンノ御話ハ大分私ノ方ニモ分リマシタガ、私ノ申上ゲテ居ルノハ金融業者ノミノ利益ト云フノデナイノデ、兎ニ角債務者モ土地所有者モ利益ニナルト云フコトヲ主張シテ居ルノデアリマシテ、債務者ノ利益ヲ無視シテ居ルヤウナ考ヘ方デハ全然ナイ、此立法ノ仕方ハサウデナイト云フコトヲ御話シテ居ルノデアリマス

○關口委員 一寸議事進行デ願ヒタイト思ヒマス

○荒川委員長 議事進行ナラ此際御發言ニナッテモ宜シイ

○關口委員 ソレハ或人ノ質問ニ際シマシテ牽聯事項ハ、通告ナシニモ質問ノ御許シヲ願ヒタイ

○荒川委員長 其場合ニ依ッテ便宜ニ許シマス

○關口委員 ソレデハ發言ヲ求メマス、只今ノ瀬川君ノ御質問ニ牽聯シテ私ヨリ、尙ホ政府當局ニ質問ヲ致シタイ

○荒川委員長 宜シウゴザイマス

○關口委員 瀬川君ノ御質疑ハ私ハ非常ニ大切ナ問題ダト思フ、是ハ互ニ顔ヲ赤ラメテ感情ニ走ッテ論ズベキ問題ニ非ズト思フ、成程此法律ノ制定ノ趣旨ト云フモノハ、抵當權附ノ債權ノ資

金化ト云フノデアリマス、デアルカラ金融業者ノ利便ヲ圖ルト云フコトハ當然デアアル、併シ金融業者ノ利便ヲ圖ルニ急ニシテ、土地ナリ建物ナリノ所有者ノ利益ト云フモノヲ忽ニシ過ギル嫌ガアリハシナイカト云フノガ、私ハ瀬川君ノ御質疑ノ根本問題デアラウト思フ(其通り「ト呼フ者アリ」)ソコデ私ハ趣旨ヲ變ヘテ政府當局ノ御存意ヲ伺ヒタイト思フ、普通ハ借錢ト云フモノニハ期限ヲ附シマスガ、民情ノ實際トシテハ、其期限通りニ借錢ガ濟シ得ルカドウカ、殊ニ信用貸借ノ如キハ擔保物件ナキ爲ニ、一層請求ガ激シイガ、抵當附債權ノ如キハ先ヅ抵當物件ガ存在スルカラ、少シハ猶豫シテヤラウ、一年二年三年モ——吾々ハ職掌上常ニ見テ居ルノデアリマスケレドモ、期限ガ隨分長ク抛擲サレテ居ル例ガアルノデアリマス、是ガ實際ノ民間ノ事情デアアル、所ガ此法ノ第三十條ニ依ルト、若シ債務者ニ於テ元本ノ支拂ヲ爲サナイトキニハ、其證券ノ處分權ハ、辨濟期ヨリ三月内ニ抵當權ノ持主ガ競賣ノ申立ヲシナケレバナラス、若シ之ヲ怠ル時ハ自分ガ所有者トシテノ權利ヲ剝奪サレハ、斯ウ云フコトデアラナラバ、競賣事件ガ非常ニ殖エテ來ルト思フ、ソレハ實際ノ今日ノ民情ニ適シナイモノデアラウト思フ、デアルカラ私ハ茲デ最

後ニ政府ノ御意見ヲ伺ッテ置キタイノハ、第三十條ノ三月以内ニ抵當權ノ目的タル土地、建物又ハ地上權ニ付テ競賣ノ申立ヲスルト云フ期間ニ付テ、モウ少シ考ヘテ見ル御存意ガアルカドウカ、此點ニ付テ御尋ヲ致シテ置キマス

○長島政府委員 是ハ何ト申シテ宜イノデアリマスカ、法案トシテハ非常ニ苦心ヲ要スル點デアリマシテ、結局ハ私共ノ考ハ、其處ノ所ハ根本ニ少シ考ガ違ッテ居ルトシマス、議論ガ盡キマセヌガ、私共ノ考デハ金融ヲ成ルタケ圓滑ニスルコトガ、結局ハ債務者ノ利益ニナルノダト考ヘテ居リマス、非常ニ稀ナ場合ニハ圓滑ニスルコトニ依ッテ、後デ非常ニ苦イコトニナル、其時ニ餘リ金ヲ借りナカッタ宜カッタト云フヤウナコトモ稀ニハ起リマセウ、私専門外デアリマスガ、之ヲ事業ノ見地カラ申シテモ、餘リ融通ガ付過ギルト不況ノ時ニ困ッテシマウ、借金ノ途ガ樂デアルト、ソイ借金ヲシテ後デ困ルト云フコトモアリマスケレドモ、他面ニ於テハ、何トカシテ不動産ヲ成ルベク融通ノ資ニ供セラレルト云フコトモ、ヤハリ債務者ノ利益ダト考ヘナケレバナラスノデアリマス、現在ニ於テハ不動産ガ、非常ニ融通ニ困難デアルト云フコトガ宜シクナイ、ソレヲ餘リニ自由ニシ過ギルト云フコトモ惡イカ

モ知レヌガ、其自由ニナルコトガ過ギ ルト云フコトヲ緩和スル意味デ出来タ ノデアリマスカラ、多少ノ所ハ已ムヲ 得ナイト思フノデアリマス、抵當證券 ヲ發行スルニハ必ズ債務者ニ特約ガ要 ルノデアリマス、債務者ガ唯金ヲ借り テ抵當權ヲ設定スルト云フノデハナ イ、積極的ニ抵當證券ヲ出シテ宜シ ト云フコトヲ納得シナケレバナラス、 而シテ其抵當證券ヲ出スニハ異議ノ方 法ガアリマス、自然ドウモ各條ノ説明 ニハ入ルヤウニナリマスガ、極ク簡單 ニ申セバサウ云フコトニナリマス、出 ス時ニハ十分ニソレヲ諒知サシテ出ス ノデアリマス、ソコデ愈々競賣ニナリマ シタ時ニ、斯ウ云フ期限ヲ決メマシタ ノハ裏書人ノ關係ヲ顧慮致シタカラデ アリマス、御承知ノヤウニ手形デアリ マス、僅ニ三日ノ期間内ニ拒絕證書 ヲ作りマセスト、償還請求ノ權利ヲ失 フノデアリマスガ、之ヲ相當長ク致シ マシテ、三箇月ニ致シタノデアリマ ス、併ナガラ實際ノコトヲ考ヘマス ト云フト、抵當權ヲ三箇月ノ期間ニ執 行スルト云フコトハ、單リ債務者ニ不 利アルノミナラズ、債權者カラ見テモ 不利益ノ場合ガ随分アルト思フノデア リマス、物ヲサウ早ク賣ルコトハ出来 マセスカラ、サウ云フ場合ニ於テハ債 權者ハ結局債務者ト能ク話ヲ致シマシ	テ、其期間ヲ延バス、但シ延バスニハ 裏書人ノアル關係カラ致シマシテ、裏 書人ノ償還請求ニ影響ヲ及ボシマス カ、期間ヲ延バスニハ裏書人ノ同意ガ 要ルノデアリマス、裏書人ノ同意ヲ得 レバ期間ハ延バセマス、裏書人ガ同意 ヲ致シマセヌ場合、又所持人ガドウシ テモ是ハ今ノ時期ニ賣ラナイ方ガ宜 イ、或ハ債務者カラ泣キ付カレテ賣 ナイ方ガ宜イト言フテ、償還請求ヲ拋棄 致セバ、何時マデモ持ッテ居ルコトガ出 來マス、尙ホ場合ニ依リマス、裏書 人ガ今賣ラレハ困ルト云フコトモア ルノデアリマス、安イ時ニ賣ラレマス ト償還請求ガ非常ニ多額ニナッテ困 カラ、裏書人ガ今賣ッテ貰ッテハ困 云フコトモアリマスカラ、其一ツノ豫 防方法トシテ、支拂請求ガアッテカラ、 五日内ニ裏書人ニ通知ヲスル、サウシ テ裏書人ノ方デ買戻スコトモ出来ルヤ ウニナッテ居リマス、此融通證券ノ性質 ニ反セザル限リニ於テハ、債務者ノ利 益ト云フモノヲ出来ルダケハ顧慮シテ 居ル積リデアリマスガ、法規ガ融通證 券ト云フモノト相俟チマスカラシテ、 徹底的ニ債務者ヲ保護スルト云フ譯ニ ハ、ドウシテモ行キマセヌ、又各條ニ 入ッテカラ申上ゲマスガ、大體是デ御諒 解ヲ願ヒマス ○大崎委員 少シ諄イヤウデアリマス	ガ、モウ少シ御許シテ願ヒタイ、御兩 氏ノ矢張此債務者ノ立場カラ何トカ保 護ノ途ガナイカト云フ御趣旨ハ、全ク 私同意デアリマス、小川次官カラノ御 話デ債權者バカリヲ擁護シテ居ルノデ ハナイ、詰リ土地所有者モ非常ニ便利 ヲ得ルノデアアルカラト云フヤウナ御趣 旨デアリマスガ、私ハ土地所有者ハ是 ガ爲ニ却テ危険ヲ感ズルト云フコトヲ 一言申上ゲタイノデアリマス、ソレハ 又意見ノ相違トナルカモ知レマセヌ ガ、實際ノ例ニ當リマス、金ヲ借り ル人ハ十萬圓ノ土地建物ニ對シテ勸業 銀行、農工銀行カラ金ヲ借リマス場合 ニハ、約五萬圓位シカ借リラナイノ デアリマス、斯様ナ時ニ勸業銀行デア リマスレバ、之ヲ一年延バシマシテモ、 二年延バシマシテモ、亦物價ガ現在ノ 如ク下リマシタ時デモ、勸業銀行デ十 萬圓ノモノガアルトシテ貸シタモノ ガ、今ニナッテ賣却スレバ五萬圓ニシカ 賣レナイノデアリマス、併ナガラ是ガ 適當ナ時期ニナリマスレバ、十萬圓ニ ナラナイトモ限ラナイノデアリマス、 サウ云フヤウナ状態ニナッテ居ルノデ アリマスカラ、若シ本法ノ如キモノガ 制定セラレテ、是ガ第二者第三者ニ渡 リマス時ニハ、十萬圓ノモノガ五萬圓 トナルノミナラズ、現在ニ於ケル競賣 ノ實情ヲ、司法省ノ御役人ガ御覽ニナ	レバ能ク分リマスガ、十萬圓ノモノガ 幾ラデ競賣ニサレマスカ、實ニ危険極 マル状態ニ陥ッテ居ルノデアリマス カ、理窟デハドン／＼裏書人ニ依ッテ金 ノ融通ガ出来ルカラ宜イト言ヒマス ガ、實際ハサウ云フコトハ出来ナイ、 非常ニ危険ニナル、サウシテ十萬圓ノ 財産ノモノガ三分ノ一ノ三萬圓位デ競 賣ニナッテ、本人ハ其當時事業ノ爲ニ五 萬圓ノ金ヲ借リタケレドモ、其爲ニ自 分ハ破滅シテシマハナケレバナラスヤ ウナ状態ニ陥ルコトニナル、現ニ其實 例ガ澤山アル、デアリマスカラ本法ノ 如キハ、銀行カラ銀行ヘ裏書シテ貰フ ト云フヤウナ場合ニハ、非常ニ都合ガ 宜シウゴザイマスガ、若シ之ヲ惡用サ レタ時ニハ、自分デ處分スルコトハ工 合ガ惡イカラ、之ヲ第三者ニ——私ハ 斷言シマスガ必ズ之ヲ賣買スルヤウナ 「ブローカー」ガ出テ來ル、ソレデ處分 ニ困ッテ居ル者ハドン／＼ソレニ託シ テシマフ、サウシテ執行ヲサシテシマ テ、獨リ債務者ヲ虐メルト云フコトニ ナルノミナラズ、債務者ガ虐メラレ ト同時ニ、終ヒニハソレニ關聯シテ居 ル者モ之ガ爲ニ非常ナ苦境ニ陥ルト云 フヤウナコトハ、モウ今ヨリ分リ切ッ テ居ル話デアアル、デアリマスカラ理窟上 ハ證券ガ輾轉シマスカラ、非常ニ金ノ 融通ガ便利ニナルヤウニ御考ヘカモ知
--	--	---	--

レマセスケレドモ、私ハ斯ノ如キ證券
ガ輾轉シテ、サウシテ金融ガ圓滑ニ行
クト云フヤウナコトハ、今現在——之
ヲ現在ノ實情ニ當テ嵌メテ申シテハ惡
ウゴザイマスガ、現在銀行デ澤山ノ土
地ニ放資シテ困ッテ居ル、此困ッテ居ル
モノフドンノ處分スル爲ニ、本法ノ
必要ガ生ジタノデハナイカトシカ思ヘ
ナイノデアリマス、實際ニ土地建物ヲ
所有シテ居ル者ヲ保護シ、又金融業者
ヲ保護スルノナラバ、現在ノ登記法デ

十分デアリマス、何ヲ苦ンデ此不動産、
殊ニ永久性、恆久性ヲ有スル不動産ヲ、
他ノ物件ノ如ク取扱ハシメルノデア
ルカ、是ハ實際ノ居住者ニ不安ヲ與ヘ
一番ノ危險ナコト、私ハ信ズルノデア
リマス、斯様ナ意味ニ於テ——私ハ決
シテ本法ニ反對デハアリマセス、反對
デハアリマセスケレドモ、斯ノ如キ意
味ニ於テ、本法ヲ執行スルノデアリマ
スレバ、ドウシテモ適當ナ條項ヲ加ヘ
ナケレバナラス、ソレニ付テ只今御質
問ガアッタ三十條ノ、三箇月以内ニ競賣
ヲシナケレバナラスト云フヤウナコト
ハ、最モ危險ナ條項デアルト私ハ信ズ
ルノデアリマス、少シ細カイコトニナ
リマスガ、貯蓄銀行法ノ方ニ行キマシ
テモ此證券ノ賣買ト云フコトガ所々ニ
見エマスガ、此賣買ト云フヤウナコト
ハドウ云フヤウナ性質ノモノデアリマ

スカ、私ガ只今申シマシタヤウニ「プロ
ーカー」ノ會社デモ出來テ、サウシテ
其會社デドンノ是ガ賣買出來ルヤウ
ニスルノデアリマスガ、之ヲ勸業銀行
若クハ農工銀行デ賣買ガ出來ルヤウニ
スルノデアルカ、詰リ裏書ヲシテ自分
デ之ヲ引受ケルコトヲ賣買ト云フノデ
アルカ、ドウ云フヤウナ性質デアルカ、
賣買ノコトヲチョット御尋シタイノデ
アリマス

モウ一ツハ此本法ガ制定セラレル
ト、資本利子税若クハ所得税ニドウ云
フ影響ガアルカ、現在ニ於テモ手形ノ
裏書人ナドハ、殆ド資本利子税若クハ
所得税ヲ免レテ居ル、サウシテ現在デ
ハ登記シマス、其登記ニ依テ、資本
利子税若クハ所得税ヲ掛ケテ居リマス
ガ、登記シテソレガドンノ輾轉シテ
歩キマスカラ、抵當證券ニ依ル所ノ資
本利子税若クハ所得税ト云フモノハ、
何レカラ徴收スル積リデアリマスカト
云フコトヲ附加ヘテ御尋シマス

モ債務ノ辨濟期ニ至ッテ、抵當權ヲ執行
ニナルト云フコトナラバ、今ノ御話ニ
當嵌メラレルト思フノデアリマス、何
モ抵當證券ヲ發行シタカラ、故ラニ惡
クナルト云フコトニハナルマイト思ヒ
マス、ソレカラ資本利子税ハドウ云フ
コトニナルカト云フ御話デアリマス
ガ、別ニ資本利子税ト云フモノ、改正
法律案ヲ出シテ居リマセス、御承知ノ
通り資本利子税ノ掛ルモノハ、目的物
ガ違ッテ居リマスカラ、ソレハ少シモ改
正ニナッテ居リマセス、デスカラ其問題
ハ起ッテ來ナイト思ヒマス

○大崎委員 ドウモ此問題ハ意見ノ相
違ニナルヤウデアリマスカラ是デ打切
リタイト思ヒマス、併ナガラ實際ノ實
情ニ於テ、現在事業界ガ不振ニ陥ッテ
居ッテ、土地ナドハ三分ノ一ニナッテ居
ルト云フ時ニ、ソレヲ債權者ガ三月以
内ニドンノ處分スルト云フコトハ、
非常ナル不安ヲ感ズルト云フコトヲ申
上ゲテ、此事ハ打切りタイト思ヒマス、
ソレヲ所得税ト資本利子税トノ收入
ヲ、政府ハ考慮シナイデヤルト云フコ
トハナカラウト思フ、實際ニ於テ法律
ヲ改正シテ居ラヌカラ關係ガナイト云
フコトデアリマスガ、登記面ニ依ッテ
資本利子税ガ課セラレルノデアアルガ、
ソレガ抵當證券ニナリマスレバ、何處
ニ掛ケテ宜イカ分ラナイ、ソレヲ政府

ガ考慮シナイト云フヤウナコトハアル
マイ、左様ナ不誠意ナコトハナカラウ
ト思フ、ソレハ今登記スレバ、登記面
ニ依ッテ資本利子税、若クハ所得税ガ掛
ケラレルノニ、今度ハ登記ト云フコト
ガ無ニナッテ證券ニ代リマスカラ、證券
ノ所有者ニ掛ケルカ、登記シタ人ニ掛
ケルノカ分ラナイ、ソレナ不誠意ナコ
トハナイ

○長島政府委員 是ハ私ノ方デハアリ
マセスガ、其當時考ヘマシタコトハ、
仰セノ如ク登記面ノ人デアリマセスカ
ラ、困難トハ考ヘマスガ、併ナガラ其
場合ニハ無記名裏書ト云フモノヲ其爲
ニ禁止シテ、記名裏書デ行クノデ、第
一ノ登記人カラ順次ニ調べテ行ク、サ
ウシテ税ヲ取ル、斯ウ云フ方針デ主税
局邊リト大體打合ガ出來テ居ルノデ
アリマス、今政務官ノ御答ニナッタノ
ハ、資本利子税デナクテ所得税ノ問題
ダト云フ意味ノ御答ダッタノデアリマ
ス

○小川政府委員 土地所有者ガ危險ヲ
感ズルト云フヤウナ御趣旨ノ御質問デ
アリマス、十萬圓ノモノガ今競賣ニス
レバ三萬圓ニナル、斯ウ云フヤウナ例
ヲ以テ御意見ヲ御立テニナッテノ御質
問デアリマスガ、是ハ何モ抵當證券ヲ
發行シタカラト云フテ、發行セスカラト
言ッテ變ッタコトデアリマセス、苟ク

ニ掛ケテ宜イカ分ラナイ、ソレヲ政府

○瀬川委員 只今ノ御答辯ニ依リマス
ト、裏書人ヲ調べテ行ッテ課税ノ方法
モ、取ルト云フコトデアアルガ、サウス
レバ先程私ガ御尋シタ所持人ヲ債務者
ガ確知スルト云フコトガ、其手續カラ
行ケバ、極メテ簡單ニ御取扱願ヘルト
思フノデアリマス、ソレハ全然違フコ
トニナリマスカドウカ

○長島政府委員 先刻モ御答致シマシ
タヤウニ、無記名裏書ヲ禁止シタノト、
利子ノ支拂ヲ、恐クハ債權者ガ債務者
ノ住所ニ就テスルデアラウカラ、債權
者ノ所在地ト云フモノハ、多クハ分ル
コトニナル、併ナガラ所持人ノ方カラ
一々債權者ニ、俺ハ此處ニ居ルト云フ
通知ヲスル義務ハ本法デハ認メテ居ナ
イト云フコトヲ申シタノデアリマス

○大崎委員 私ハ十二時カラ用事ガ
アツテ失禮致シマスガ、今ノ資本利子税
ノ問題ニ付テ、後デ一寸御尋致シタイ
ト思ヒマスガ、御許シヲ願ヒタイ
○荒川委員長 ソレデハ殆ド十二時ニ
ナリマスカラ是ヲ休憩致シマシテ、午
後一時カラ開會シタイト思ヒマスガ、
午後ハ本會議ニ重要法案モアリマスカ
ラ、其法案ガ議場ニ上ル頃ニハ之ヲ止
メタイト思ヒマス、ソレマデノ開議事
ヲ進行シタイト思ヒマス

○板谷委員 議事進行ニ付テ、御互委
員ハ、出來ルダケ努力ヲ致シマシテ、
審議ヲ成ベク早ク終了サセタイト云フ
コトニ付テハ同感デアリマス、又吾々
モ出來ルダケ努力ヲスル考デアリマス
ガ、政府カラ戴イタ參考書ヲマダ能ク
調べテ居リマセス、ソレニ質問モマダ
一渡リ濟ンデ居リマセス、殊ニ午後ニ
ハ本會議ガアリマシテ、委員中ニ質問
ヲシヤウト云フ人ガ二三アル譯デ、
出來ルナラバ今日ノ午後ハ會議ヲ止メ
テ貰ッテ、明日ニ御願シタイ希望デア
リマス

○荒川委員長 本日ハ火曜日デ例ノ質
問演說ト云フノガ相當ニ時間ガ掛ラウ
ト思ヒマス、ソレデ其間ヤッテ、勞働
法案ガ出タナラバ……

○板谷委員 ソレニ付テ委員中ノ名川
君モ私モ質問ヲスルコトニナッテ居リ
マス

○荒川委員長 ソレデハ板谷君、名川
君ニ敬意ヲ表シテ、特ニ午後ハ休ミニ
シテ、其代リ明日ハ正十時ヨリ御勉強
願ッテ、速ニ御進行ニナルコトニ致シタ
イト思ヒマス、是デ散會致シマス
午前十一時五十七分散會